

Cさん

地域福祉課

(平成22年度採用)

ある1日の仕事の流れ

- 9:00 課内ミーティング
メールチェック
資料作成・確認 など
- 10:30 地区社会福祉協議会訪問
一人暮らし高齢者の困りごと
を近隣で助け合う仕組みづく
りについて意見交換
- 12:00 昼休憩
- 13:00 新任民生委員を対象とした研
修会の運営
- 16:30 課内で研修会振り返り
翌日の業務打合せ
- 17:45 退社

Q1.入職までの経緯は？

A1. 民間企業に勤務していましたが、高齢者福祉の分野で相談職として働きたいという思いが強くなり、社会福祉士の資格を取得しました。就職活動のタイミングで、臨時職員の募集を見つけ「まずは経験してみよう」と正直なところ軽い気持ちで入職しました。実際に働いてみると、職場の雰囲気がとても良く、公的な面を持ちつつ住民に寄り添うことができる「社協」という組織に魅力を感じたことから、入職2年目に正規職員の採用試験を受け、現在に至ります。

Q2.担当している業務&やりがいとは？

A2. 現在の担当業務は、一言でいうと「地域福祉」です。民生委員やボランティアといった地域住民の方々と「誰もが住みよいまちにするにはどうしたらよいか」を考え、取り組んでいます。

例えば雪が降った時、高齢の方は除雪ができないので、近隣でカバーするための方法を一緒に考える、といった具合です。

昔はそんなことは考えずとも自然にできていましたが、現代は近隣関係が希薄化しています。その中でも何かできることはないか、地域の皆さんと意見を出し合うことは、とても意義深いことだと感じています。

Q3.金沢市社協で働きたいと思っている方へメッセージをお願いします。

A3. 業務が多岐に渡るので、福祉に関する様々な知識や経験を得て、キャリアアップすることができます。

女性の場合、妊娠や出産でキャリアが途切れるのではないかと心配になりますが、金沢市社協は、産休・育休はもちろん、子どもが小さいうちは短時間勤務や子どもの看護休暇を活用しながら、正規職員として働き続けることができます。私も、産休・育休を1年ずつ2回取得しました。

何より、職場全体に理解があるため働きやすく、多くのママさん職員が育児と仕事を両立させています。

長期的なキャリアアップを目指す女性の皆さん、ご応募お待ちしております！（もちろん男性も！）